

## 第3回沖縄空手世界大会 競技大会 参加における留意事項(ご案内)

沖縄空手世界大会実行委員会事務局

### 1. 対象者：選手（競技者）

#### (1) 服装の注意点

競技規程第2条（服装）及び下記チェックポイントに違反した状態で競技場へ入場した場合は減点となる。

#### 服装のチェックポイント

1 空手着	<ul style="list-style-type: none"> <li>①空手着は白色（古武道の場合は、黒色、茶色もOK）</li> <li>②男性は、空手着の下にTシャツ等を着るのはNG</li> <li>③女性は、空手着の下に白無地又は空手着と同色無地のTシャツ又はインナー（タンクトップ、スポーツブラ等）の着用が必須（つけていない場合はNG）</li> <li>④上着の長さは、腿（もも）の中程まで。</li> <li>⑤袖（そで）の長さは、最長で手首までとし、肘から手首の間の中ほどより短いのはNG。袖をまくるのもNG</li> <li>⑥ズボンは、脛（すね）の三分の二を覆うほどの長さ。くるぶしが隠れてはNG。裾（すそ）をまくるのはNG</li> <li>⑦袖や裾を折り曲げる場合は、裏側に折り縫い付けること。</li> </ul>
2 流会派章等のマーク、文字	<ul style="list-style-type: none"> <li>①左胸のみ、流会派章、国旗、自国紋章はOK ⇒県章（県のマーク）、学校名は、左胸でもNG</li> <li>②左胸以外（袖、裾、背中等）にマークや文字が入っている場合はすべてNG（裾に施された自身の氏名はOK）</li> <li>③空手着に加工されているメーカー商標ラベルはOK</li> <li>④布やテープで該当箇所を隠している場合はOK</li> </ul>
3 帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>①実行委員会が配布する統一帯の他、赤又は白の紐を巻くこと。</li> <li>②統一帯以外の帯はNG</li> </ul>
4 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>①アクセサリー（鉢巻き、ヘアクリップ、ピアス、指輪等）はすべてNG</li> <li>②磁気ネックレス、ミサンガもNG</li> <li>③マニキュア、ペディキュア、ネイル等爪への装飾はすべてNG</li> <li>④髪を結ぶための黒、茶色のゴムはOK</li> <li>⑤包帯の留め具等は医師の診断書があればOK。診断書の提出があるかは監査に確認。</li> <li>⑥サポートーやテーピング等、応急処置に係るものについては認める。</li> <li>⑦ヒジャブ等、宗教上・信仰上の理由により外すことが困難なものは、着用を認める。</li> </ul>

## (2) 選手の所作について

競技規程第6条（得点方式）により、選手は下記のとおり演武を行うものとする。

- 選手が演武開始前に型を呼称する前の一礼及び演武終了直後の一礼を忘れた場合は減点の対象とする。（競技規程第6条第2項(2)より）

### ① 演武前～演武開始時 (図1)

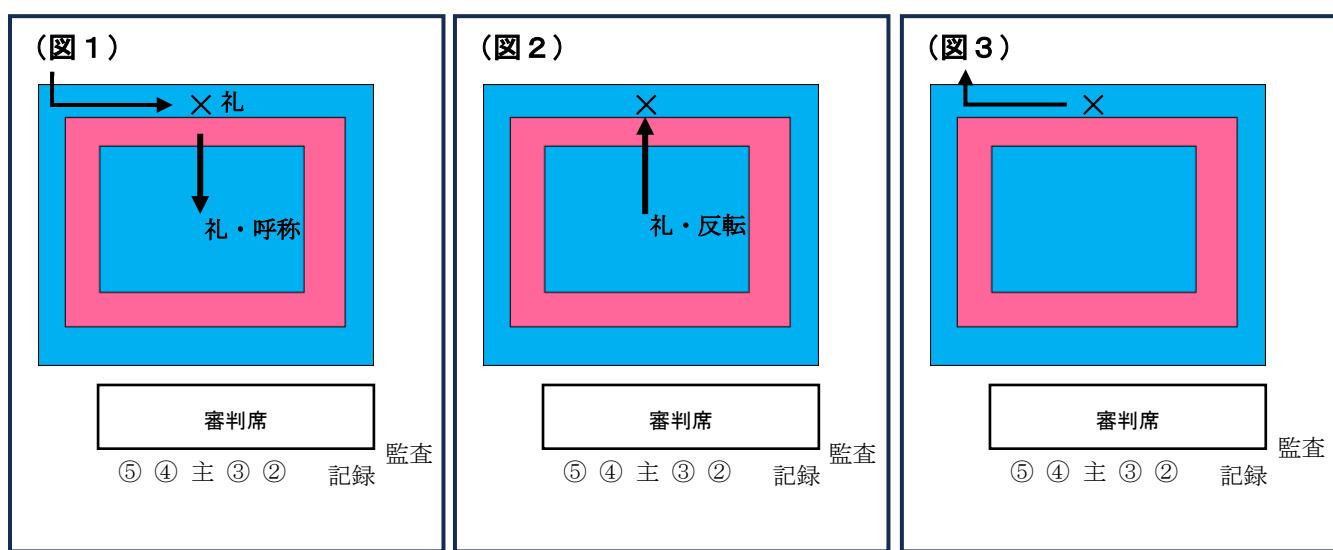
- 選手及び誘導係は、モニターに選手のゼッケン番号及び型名が表示されたら、型申告書（IDカード）の内容と相違がないか確認を行う。相違がなければ、誘導係はゼッケン番号を読み上げ、選手は演武境界線の外側（「×」の位置）へ移動する。
- 競技場境界線の外側（「×」の位置）に立ち、一礼
- 演武開始位置に移動し、一礼
- 演武する型名を呼称し、演武開始（演武開始に係る主審の合図（笛）はないので、呼称後に演武を開始すること。）

### ② 演武後 (図2)

- 一礼し、反転してから、競技場境界線に移動
- 競技場境界線の外側（「×」の位置）に立ち、待つ。

### ③ 得点発表後 (図3)

- 誘導係が得点（採点結果）を読み上げた後、選手は（一礼して）待機スペースへ戻る。



## (3) ゼッケンの取り付けについて

- ゼッケンは空手着にしっかりと縫い付けてください。（安全ピン不可）※演武中にゼッケンが外れ落ちると減点になります。
- 空手着を洗う際にはゼッケンを外してください。※ゼッケンが傷んだり空手着にインクが付く恐れがあります。

## (4) その他留意事項

- 道場（コート）へは、防寒着及びタオルは持ち込み可能です。（但し、待機スペース等でご使用下さい）それ以外の荷物は、荷物置き場に置いておいて下さい。
- トイレは競技場（コート）で集合する前までに済ませるようにしておいて下さい。
- （演武前）画面に「ゼッケン番号、氏名、演武する型」が表示されますので、相違がないことを確認して下さい。

## 2. 対象者：監督

### (1) 概要

監督は、競技規程第2条（服装）、審判規程第9条（異議申立）及び第10条（その他）を順守し競技に参加すること。

#### ① 監督の服装

監督は、競技の間、空手着を着用し、腕章をしなければならない。

#### ② 異議申立について

ア 審判団の判定（採点）に対し異議申立することはできない。

イ 本規程及び競技規程に違反していることが疑われる場合は、監督のみが監査に対し、異議申立をすることができる。

ウ 監督は、原則として、判定が出る前に異議申立をしなければならない。ただし、判定が出た後直ちに異議申立がされた場合は、監査の判断により申立を受けることができる。

エ 競技者の監督、保護者等が暴言、暴行その他不穏当な言動で競技の進行を妨害し若しくは大会の威信を著しく害した場合は、審判団が協議の上、当該言動を行った者に対する厳重注意、退場、競技者の失格等必要な措置を講ずる。

### (2) 監督登録

- ・ 監督登録は、当日会場にて行います。
- ・ 監督登録受付（インフォメーションデスク）にて、「監督登録申請書」に必要事項をご記入いただき、提出下さい。
  - ✓ 「監督登録申請書」にご記入いただく情報は、監督される方ご自身の情報をご記入下さい。
  - ✓ 必要書類は監督登録申請書のみで本人確認書類などは不要です。
  - ✓ 1名の監督が複数名の選手を監督する際でも申請書は1枚のみで問題ありませんが競技日が変わった場合は、改めて監督登録が必要になりますのでご注意ください。
- ・ 「監督登録申請書」を提出後、腕章・資料などをお渡しいたします。

### (3) その他留意事項

- ・ 道場内では、写真・映像等の撮影は禁止です。
- ・ 異議申し立ては、その場で挙手いただき、スタッフの案内に従い、監査席付近にて、監査に対して行います。

監督登録申請書	
以下の通り監督申請を致します	
日 付	月 日
連絡先(携帯)	
●館内では必ず腕章を着けてください ●必ず腕章は受け入れ返却をしてください ●監督としての順守事項を必ずお守りください	
上記確認致しました	
署名 _____	

## 3. その他

※ご不明な点、その他お問い合わせ等につきましては、以下までご連絡下さい。

### 【大会運営等に関する問い合わせ先】

沖縄空手世界大会運営サポートチーム（ホット沖縄総合研究所、沖縄JTB、光文堂コミュニケーションズ、沖縄コンクレ）

TEL：090-8938-8343（参加申込等：沖縄JTB）、080-6390-9294（その他：ホット沖縄総合研究所）

E-mail : karate2026@kobundo.net

### 【大会全般に関する問い合わせ先】

沖縄空手世界大会実行委員会事務局（沖縄県文化観光スポーツ部空手振興課）

TEL：098-866-2232 FAX：098-866-2208 E-mail : aa082500@pref.okinawa.lg.jp